



# 2024年9月期第1四半期 決算補足説明資料

2024年2月14日



## エグゼクティブサマリ

### 想定通り

2024/9期1Q決算は前年比で営業黒字回復。新增改築案件が改善を牽引。通期見通し進捗率3割はほぼ想定通り

### 予想据置

2024/9期通期は従来見通しを据置き。コロナ禍時の受注活動停滞の影響は否めず、2期連続の営業減益を予想

### 体制強化

執行役員制度の導入や関東圏の営業強化対応を実施。次世代の人材育成と顧客開拓に向けてのアクションを加速

### 企業価値

企業価値は黒字に浮上。引続き、価値拡大に向けて各種取り組みの継続・加速に邁進



1

## 2024年9月期1Q決算実績



## 2024年9月期1Q経営成績①

- 対前年10%増収、営業黒字回復。主力のメディカルトータルソリューション事業は新增改築案件が進捗。前年はプロジェクト端境期となっていたこともあり、対前年比較では2ケタ増収と全社業績を牽引。遠隔画像診断サービス事業も堅調に推移
- 通期見通しに対しては、利益面で3割強の進捗率。ほぼ想定通りの展開

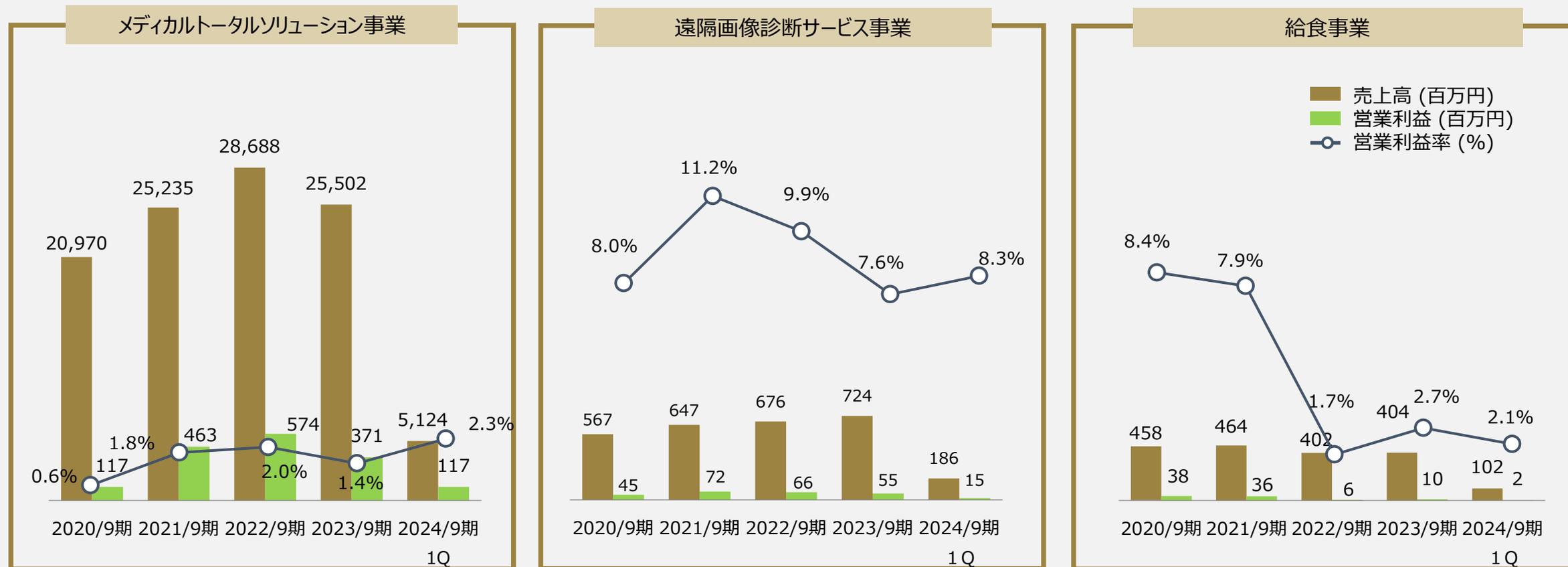
### 経営成績の推移

(百万円)	2022/9期 1Q実績	2023/9期 1Q実績	2024/9期1Q		2024/9期通期	
			実績	前年同期比 増減率	予想	進捗率
<b>売上高</b>	<b>10,678</b>	<b>4,936</b>	<b>5,413</b>	<b>+9.7%</b>	<b>24,000</b>	<b>22.6%</b>
メディカルトータルソリューション	10,404	4,650	5,124	+10.2%	22,848	22.4%
遠隔画像診断サービス	172	180	186	+3.4%	738	25.3%
給食	100	105	102	▲3.0%	413	24.8%
<b>営業利益</b>	<b>529</b>	<b>▲11</b>	<b>135</b>	<b>黒字回復</b>	<b>400</b>	<b>34.0%</b>
メディカルトータルソリューション	499	▲34	117	黒字回復	344	34.2%
遠隔画像診断サービス	26	20	15	▲24.8%	48	32.0%
給食	2	1	2	+13.9%	5	39.9%
調整	0	0	0	+10.0%	1	38.3%
<b>経常利益</b>	<b>582</b>	<b>▲10</b>	<b>136</b>	<b>黒字回復</b>	<b>400</b>	<b>34.0%</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>388</b>	<b>▲24</b>	<b>80</b>	<b>黒字回復</b>	<b>260</b>	<b>30.9%</b>

# セグメント別業績推移

- メディカルトータルソリューション事業は利益率が改善。高採算案件の売上計上に加え、当社の付加価値が評価される案件も増加
- 遠隔画像診断サービス事業は委託費単価の上昇や償却負担増などあるものの、売上・利益ともに堅調に推移
- 給食事業は、価格見直しの浸透など収益性改善への取組み効果が発現。低水準ながら安定的に推移

## 経営成績の推移





## 2023年9月期1Q経営成績②

- 四半期毎の推移では、大型案件の集中した対前年4Qでは減収。前年同期比では事業全体で売上高、営業利益とも増加したものの、売上の対象となる案件の大小・多寡により、四半期ごとに売上高が大きく変動
- ただし、主力のメディカルトータルソリューション事業では、対4Q比較で減収ながらも営業利益は増益を確保。これまでの顧客貢献が評価され、比較的高採算案件の受注獲得が顕在化

### 経営成績の推移

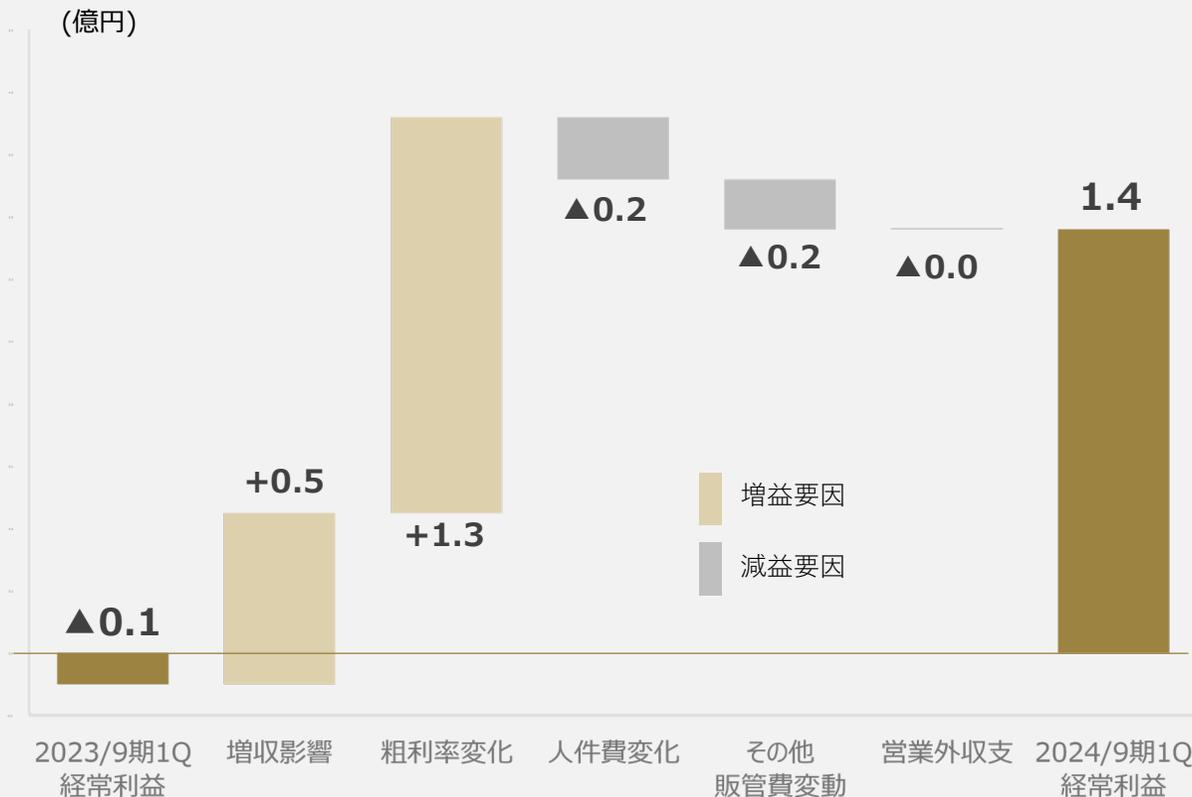
(百万円)	2022/9期				2023/9期				2024/9期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	<b>10,678</b>	<b>8,078</b>	<b>6,438</b>	<b>4,571</b>	<b>4,936</b>	<b>6,725</b>	<b>5,012</b>	<b>9,957</b>	<b>5,414</b>
メディカルトータルソリューション	10,404	7,821	6,169	4,293	4,650	6,444	4,733	9,674	5,124
遠隔画像診断サービス	172	159	171	173	180	181	178	184	186
給食	100	98	98	105	105	99	100	99	102
営業利益	<b>529</b>	<b>241</b>	<b>114</b>	<b>▲235</b>	<b>▲11</b>	<b>274</b>	<b>74</b>	<b>102</b>	<b>135</b>
メディカルトータルソリューション	499	226	97	▲247	▲34	253	58	94	117
遠隔画像診断サービス	26	14	15	10	20	18	11	6	15
給食	2	1	1	1	1	2	4	2	2
調整	0	0	0	0	0	0	1	0	0



## 2024年9月期1Q 経常利益増減益要因分析

- 厳しい局面となった前年1Qに対し、売上増・採算改善で経常黒字回復を達成
- 特に貢献したのは粗利率の改善。前年同期比で2.4ポイントの大幅上昇を実現。大型案件の計上に加え、当社の案件提案力/コンサルティング力が評価された案件も
- 販管費も若干ながら上昇継続。人件費や営業強化に伴う費用が増加

### 経常利益増減益分析



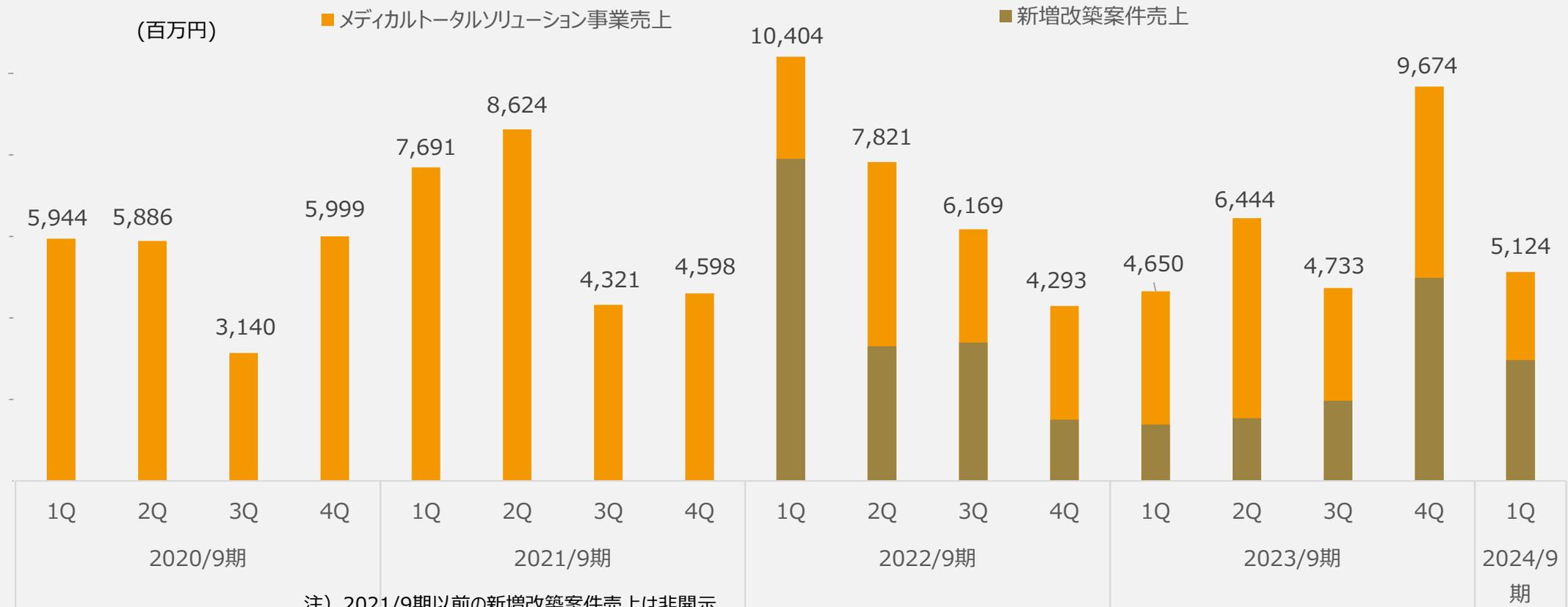
- 増収影響 +0.5億円
  - ・メディカルトータルソリューション事業における新增改築案件の売上増が影響
- 粗利率変化 +1.3億円
  - ・粗利率は2.4ポイント改善（11.5%→13.9%）
  - ・採算重視方針に伴う高採算案件の計上
  - ・当社サービスの付加価値が評価される案件増加
- 人件費変化 ▲0.2億円
- その他販管費変動 ▲0.2億円
  - ・交通費/販売費/手数料 ▲0.1億円
  - ・業務委託費他 ▲0.1億円
- 営業外収支 ▲0.0億円



# メディカルトータルソリューション事業売上推移

- 主力のメディカルトータルソリューション事業の売上は、狩猟型ビジネスの特性もあり、ボラティリティが大。特に、新增改築案件売上は大型案件が主体となるために、大きな変動が生じるのは避けられない
- 直近では、新增改築案件売上は前年1Qを底に徐々に回復基調で推移

## メディカルトータルソリューション事業売上推移

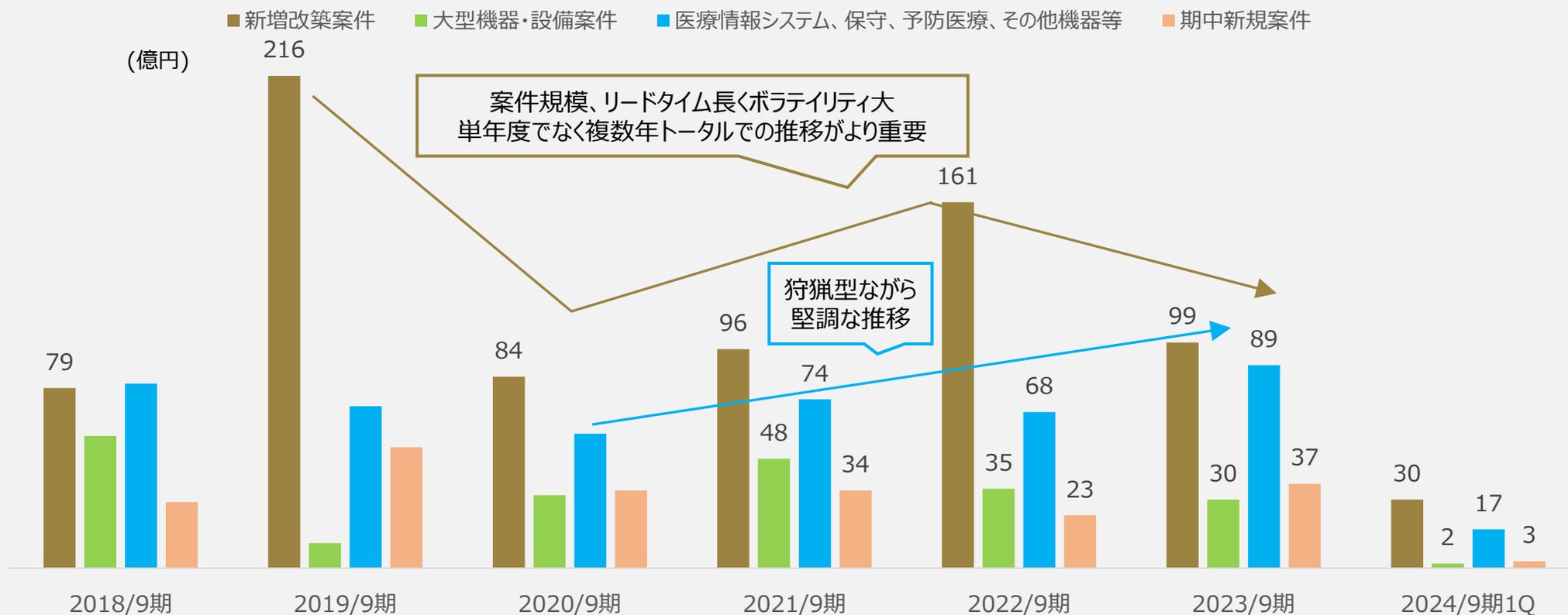




# メディカルトータルソリューション事業売上内訳推移

- 1Q実績では新增改築案件堅調からこの売上が依然としてメディカルトータルソリューション事業の最大比率を占める状況に変化なし
- 一方、システム・保守・予防医療などの領域は、更なる拡大に向けて、人員の増強など体制を整備して引き続き注力

## メディカルトータルソリューション事業売上内訳



注：分類再集計により2022/9期実績数値を遡及修正



## 2024年9月期1Q 貸借対照表

- 前期末比較では総資産が大きく縮小。ただし、これは前期末に売上の集中に伴って増加していた売掛金、買掛金が解消されたことによるもの。1Q末時点のネットキャッシュは48億円
- 1Q末の自己資本比率は47.8%。総資産圧縮で自己資本比率は上昇。実質無借金経営も継続

### 財政状態の推移

(百万円)	2021/9期	2022/9期	2023/9期	2024/9期1Q	前期末比差異
<b>流動資産</b>	<b>11,755</b>	<b>12,232</b>	<b>13,508</b>	<b>10,452</b>	<b>▲3,056</b>
現預金	5,408	5,480	5,537	4,845	▲692
受取手形・売掛金/契約資産	4,820	4,360	7,796	5,406	▲2,390
棚卸資産	188	24	21	36	+14
その他	1,337	2,368	153	165	+11
貸倒引当金	▲0	▲0	▲1	▲1	▲0
<b>固定資産</b>	<b>1,209</b>	<b>1,235</b>	<b>1,185</b>	<b>1,166</b>	<b>▲19</b>
<b>総資産</b>	<b>12,964</b>	<b>13,468</b>	<b>14,693</b>	<b>11,618</b>	<b>▲3,075</b>
<b>負債</b>	<b>7,805</b>	<b>7,930</b>	<b>8,969</b>	<b>5,902</b>	<b>▲3,066</b>
買掛金	4,890	3,960	7,620	4,507	▲3,112
有利子負債	127	92	2	2	▲0
その他	2,788	3,876	1,347	1,392	+45
<b>純資産</b>	<b>5,159</b>	<b>5,537</b>	<b>5,724</b>	<b>5,715</b>	<b>▲8</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>12,964</b>	<b>13,468</b>	<b>14,693</b>	<b>11,618</b>	<b>▲3,075</b>



2

## 2024年9月期決算見通し



## 2024年9月期業績見通し

- 2024/9期通期は従来見通しを据置き。2期連続の減収減益を想定。1Qは堅調ながら、通期では主力のメディカルトータルソリューション事業でコロナ禍での受注活動停滞の影響を想定。遠隔画像診断サービス事業も読影委託単価の上昇や償却増を想定
- 想定営業利益率はほぼ横ばいの1.7%。1Q実績比では保守的な見方となるが、3Q以降は大型案件の売上計上予定はなく、利益の減少を想定するため。粗利率改善方針に変化はないが、付加価値の高い新增改築案件の減少が影響する見通し

### 経営成績の推移

(百万円)	2021/9期 実績	2022/9期 実績	2023/9期 実績	2024/9期 見通し	比較	
					前年比 増減率	前年比 差異
<b>売上高</b>	<b>26,347</b>	<b>29,767</b>	<b>26,632</b>	<b>24,000</b>	<b>▲9.9%</b>	<b>▲2,632</b>
メディカルトータルソリューション	25,235	28,688	25,502	22,848	▲10.4%	▲2,654
遠隔画像診断サービス	647	676	724	738	+1.9%	+13
給食	464	402	404	413	+2.1%	+8
<b>営業利益</b>	<b>576</b>	<b>650</b>	<b>440</b>	<b>400</b>	<b>▲9.1%</b>	<b>▲40</b>
メディカルトータルソリューション	463	574	371	344	▲7.1%	▲26
遠隔画像診断サービス	72	66	55	48	▲13.1%	▲7
給食	36	6	10	5	▲50.7%	▲5
調整	3	2	2	1	▲37.4%	▲0
<b>経常利益</b>	<b>595</b>	<b>709</b>	<b>431</b>	<b>400</b>	<b>▲7.3%</b>	<b>▲31</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>390</b>	<b>437</b>	<b>271</b>	<b>260</b>	<b>▲4.2%</b>	<b>▲11</b>



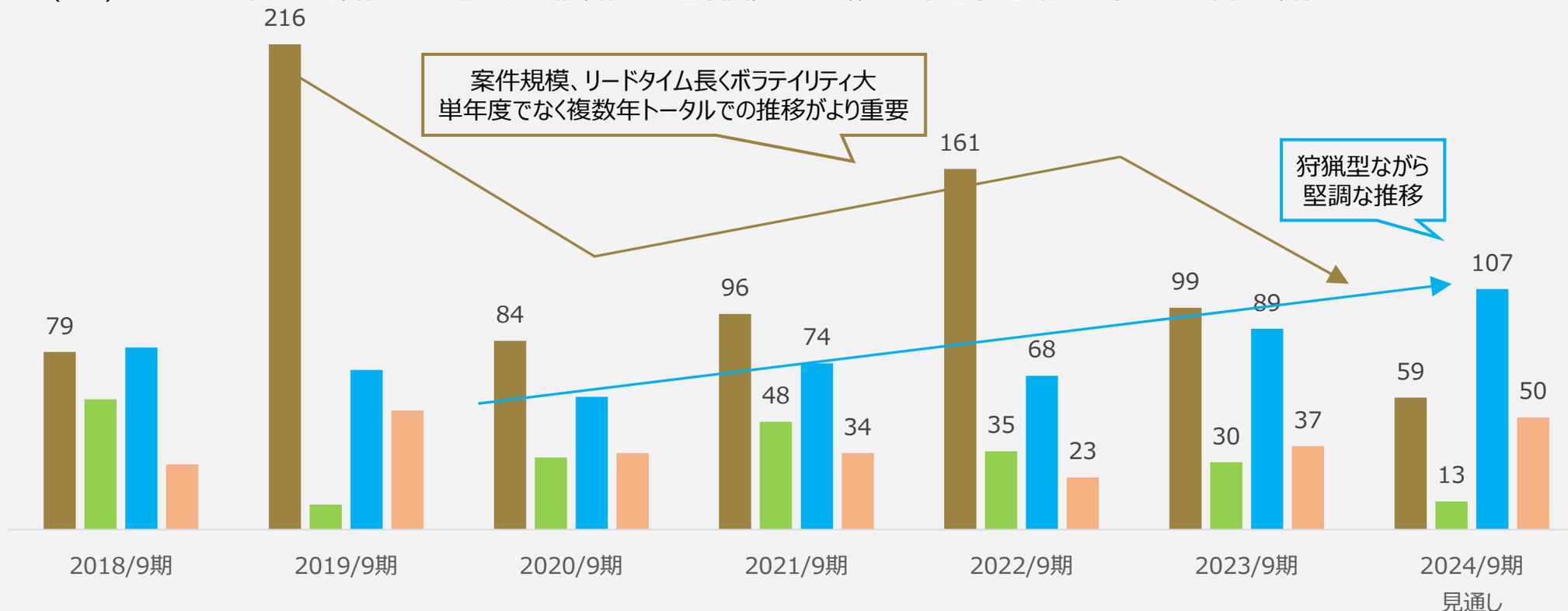
# メディカルトータルソリューション事業 売上内訳推移

- メディカルトータルソリューション事業の売上内訳では、**新增改築案件の売上減少が継続する見通し。営業制約を受けたコロナ禍の受注停滞の影響が発現してくる見通し**
- 一方、**医療情報システム/保守/予防医療などIT展開イニシアティブを担う領域の売上は拡大継続。通期でもメディカルトータルソリューション事業では最大の売上貢献領域になると想定**

## メディカルトータルソリューション事業売上内訳

(億円)

■ 新增改築案件 ■ 大型機器・設備案件 ■ 医療情報システム、保守、予防医療、その他機器等 ■ 期中新規案件



C注：分類再集計により2022/9期実績数値を遡及修正



## 新增改築案件 予想前提

- 2024/9期の新增改築案件の売上想定は前期比4割減の59億円となる見通し。1Qで30億円近くを計上しており、2Q以降は10億円以上の大型案件の売上計上は見込まず
- 新規案件は当面小規模のものが中心となり、件数ベースでも前期比4件の減少を見込む。特に10億円超の大型案件は現時点で1件のみを想定

### メディカルトータルソリューション事業における病院新增改築案件向け医療機器一括販売の推移

(百万円)		2021/9期	2022/9期	2023/9期	2024/9期 見通し	前期対比
20億円以上	売上高	4,739	9,877	2,296	3,088	+792
	件数	2	3	1	1	±0
	平均単価	2,369	3,292	2,296	3,088	+792
10億円以上	売上高	1,476	3,995	3,594	-	▲3,594
	件数	1	3	3	-	▲3
	平均単価	1,476	1,332	1,198	-	▲1,198
10億円未満	売上高	3,395	2,180	3,984	2,782	▲1,202
	件数	11	6	13	12	▲1
	平均単価	308	363	306	231	▲75
合計	売上高	9,611	16,054	9,874	5,870	▲4,004
	件数	14	12	17	13	▲4
	平均単価	686	1,338	580	451	▲129
事業売上に占める一括販売比率		38.1%	56.0%	38.7%	25.7%	▲13.0pt

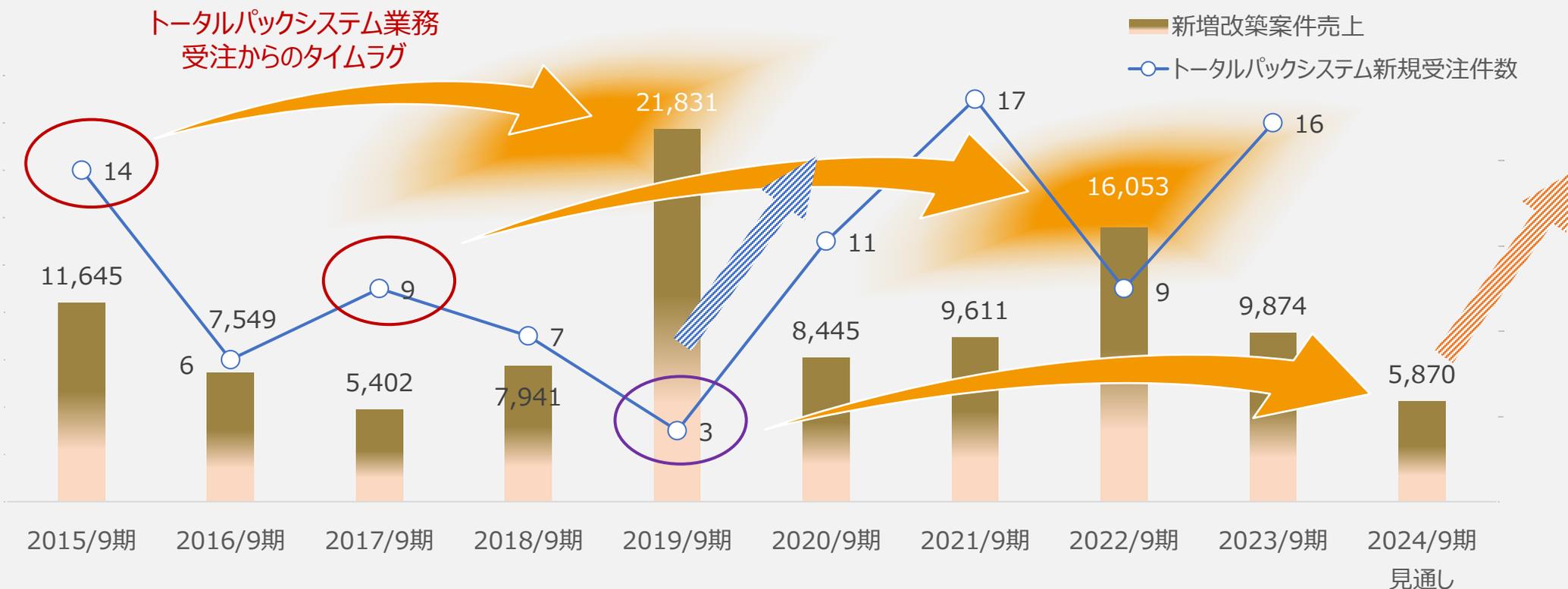


## 新增改築案件の先行指標

- 過去10期を見ると、トータルパックシステム受注が数期のタイムラグを経て新增改築売上に反映される傾向がうかがえる
- この傾向に変化がないとすれば、2020/9期よりトータルパックシステム受注件数は増加に転じており、新增改築案件の売上也再拡大局面を迎える可能性は高いと期待

### メディカルトータルソリューション事業とトータルパックシステム受注件数との関係

(百万円)



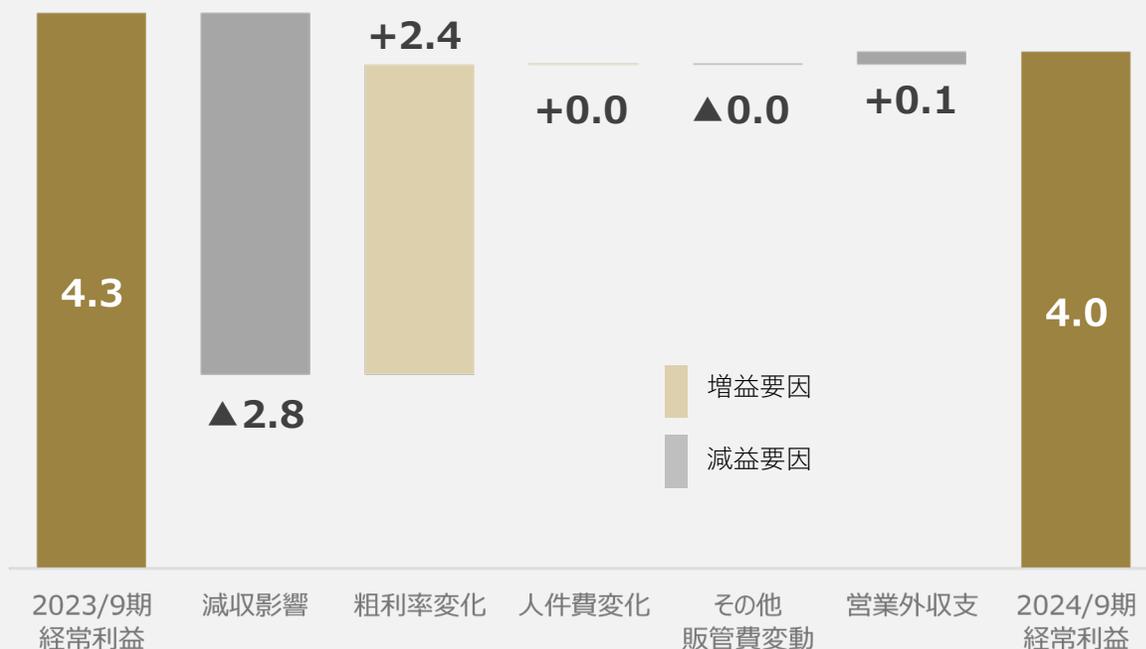


## 2024年9月期想定増減益分析

- 減益となる主たる要因は、引き続きメディカルトータルソリューション事業を中心とした売上の減少。深掘営業の追求によって粗利率の改善なども継続的に寄与するものの、減収影響はカバーできないと想定
- コスト面では従業員数の増加はあるものの、人件費トータルではほぼ横ばいを見込む。営業外収支では前期に計上したコミットメントライン設定手数料の消失が寄与

### 経常利益増減益分析

(億円)



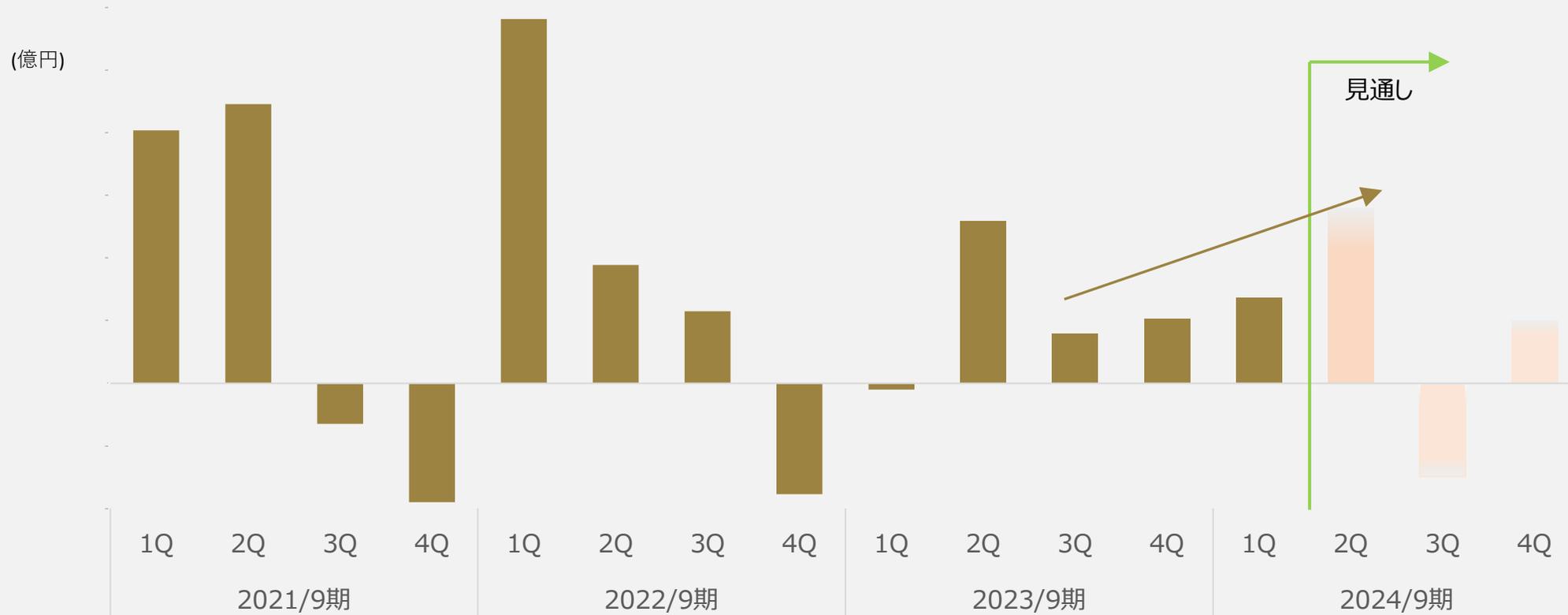
- 減収影響 ▲2.8億円
  - ・メディカルトータルソリューション事業の減収が影響
  - ・ただし、ストック的ビジネスの積上げは着実に伸長
- 粗利率変化 +2.4億円
  - ・深掘営業追求に伴う付加価値増を想定
  - ・ストック的ビジネス増による構成変化
- 営業外収支変動 +0.1億円
  - ・コミットメントライン設定手数料減少 +0.2億円



## 2024年9月期四半期別経常利益想定

- 四半期別には、2Qまでは新增改築案件の大型案件の売上計上などから利益改善を想定するも、3Q以降は大型案件の売上計上は見込んでおらず、利益の減少を想定
- ただし、こういった狩猟型モデルにつきものの業績変動を緩和すべく、医療情報システム/保守/予防医療などの拡販を推進

四半期別経常利益の推移





3

## トピックス



# トピックス

- 1 執行役員制度導入**
- 2 関東圏営業強化対応**
- 3 資本コストや株価を意識した経営（アップデート）**



# トピックス1：執行役員制度導入

2024/1～ 執行役員制度導入

**狙い**：“企業の存続を見据える” 次世代経営幹部の育成加速

**対応**：5人を新執行役員に登用

プロジェクト  
案件営業

プロジェクト  
案件営業

コンサル  
ティング

IT

人事・総務

**ミッション**：全体最適の実現

**これまで**；担当領域におけるベストパフォーマンスの追求（個別最適）

成長シナリオの策定、成長実績の追求など

**これから**；個別最適を上回る全体最適の追求

他部署との連携・シナジーの強化  
セクショナリズム打破の率先垂範

一般的な「執行役員」の定義とは異なるが、経営者目線の醸成を意図した位置づけに

人材育成の加速により、持続的成長実現への基盤を強化

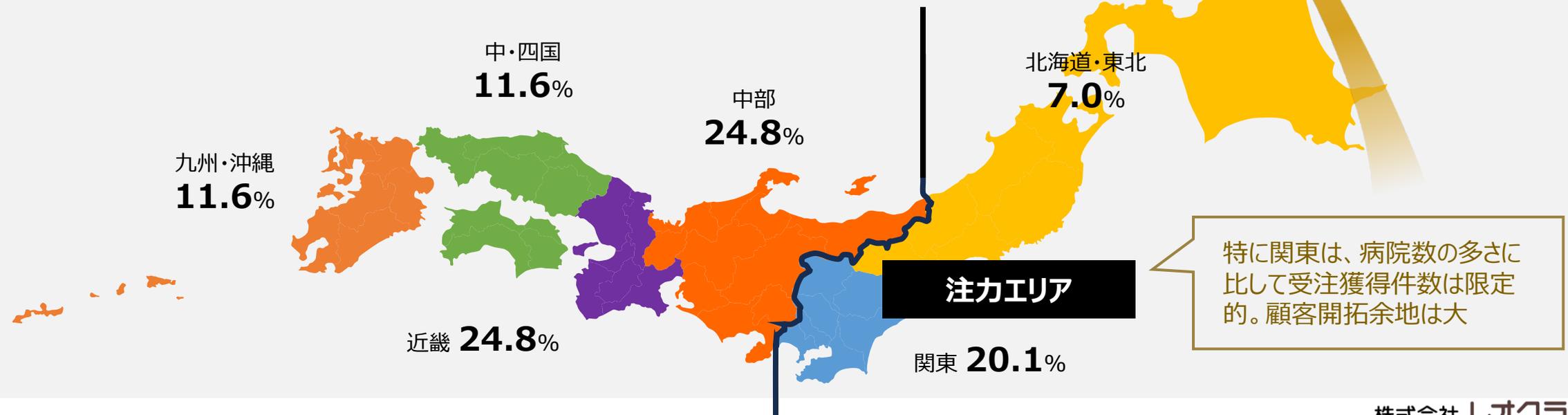


# トピックス2：関東圏営業強化対応

### 新規案件営業の人員



### 直近10年の新增改築受注件数の地域別シェア

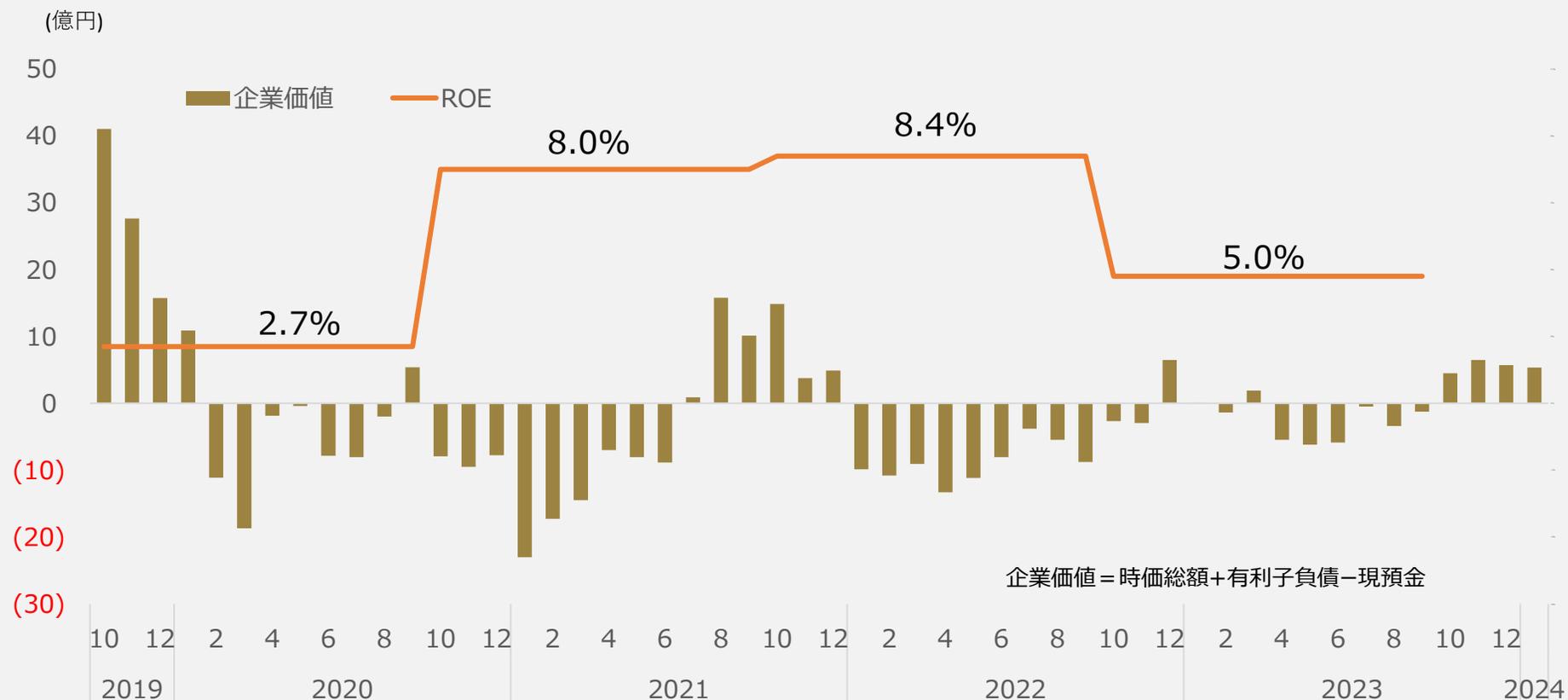




## トピックス3：資本コストや株価を意識した経営（アップデート）

- 企業価値は直近で黒字に浮上。引続き、価値拡大に向けて各種取組みの継続・加速に邁進
- とはいえ、現状のROE水準に対して市場の判断する企業価値は相対的に依然低い水準。ビジネスモデル上、ROEのボラティリティは不可避ながら、より正しく当社を認識してもらうための努力も推進

### 企業価値とROEの推移





# 業績・財務ハイライト

決算年月		2019年9月	2020年9月	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期 1Q
売上高	(千円)	36,109,029	21,996,890	26,347,156	29,767,431	26,632,145	5,413,543
経常利益	(千円)	1,184,035	207,244	595,939	709,660	431,662	136,144
親会社株主に帰属する当期純利益	(千円)	732,959	120,839	390,983	437,051	271,306	80,421
包括利益	(千円)	735,628	141,111	427,266	467,209	294,367	91,854
資本金	(千円)	331,507	536,169	539,369	539,369	539,369	540,369
発行済株式総数(自己株式を含む)	(株)	1,784,000	1,954,400	1,960,800	1,960,800	1,960,800	1,962,800
純資産額	(千円)	4,340,511	4,817,569	5,159,691	5,537,971	5,724,103	5,715,422
総資産額	(千円)	12,814,634	13,414,303	12,964,840	13,468,183	14,693,938	11,618,311
1株当たり純資産額	(円)	2,376.58	2,408.78	2,567.33	2,746.25	2,839.00	2,831.80
1株当たり配当額	(円)	40.0	45.0	40.0	50.0	50	-
1株当たり当期純利益	(円)	411.31	62.51	199.92	222.90	138.37	41.00
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	(円)	-	61.85	198.33	221.52	137.52	40.74
自己資本比率	(%)	33.0	35.1	38.8	40.0	37.9	47.8
自己資本利益率	(%)	18.7	2.7	8.0	8.4	5.0	1.4
配当性向	(%)	9.7	72.0	20.0	22.4	36.1	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	2,764,536	▲1,906,273	1,298,076	242,357	341,555	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	▲91,784	▲63,598	▲42,129	▲49,958	▲82,011	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	▲213,022	238,372	▲298,007	▲120,931	▲202,311	-
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)	6,162,281	4,430,782	5,388,721	5,460,189	5,517,421	4,825,278
従業員数	(人)	155	157	162	175	176	172
(外、平均臨時雇用者数)	(人)	(39)	(54)	(58)	(62)	(62)	(57)



## ご留意事項

当資料は、当社の現状をご理解いただくことを目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料に記載されている内容は、当資料発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づく計画、期待、判断を根拠としております。したがって、実際の業績等は、経済情勢等様々な不確定要素の変動によって、記載の業績予想等と異なる結果になる可能性があります。実際に投資を行う際のご決定は、必ず投資家ご自身の判断に基づきなされるようお願いいたします。

株式会社レオクラン  
経営企画室 IR担当  
TEL : 06-6387-1554  
Email : ir-support@leoclan.co.jp